

こども★夢★未来フェスティバル2024

オンライン

トークセッション Zoom 定員 50名

3月10日(日) 10:00~12:00

“たいへん!”

“おもしろい!”

子育てでは想定外にあふれてる!

— 母親発「子育てたいへん」アンケートから —

「自分がこんなに怒ってしまう人間だなんて、子育てするまで知らなかった!」

「私だって、たまにはひとりで小さいバックでお出かけしたい」

「赤ちゃんがこんなに泣くなんて思ってなかった」

母親たちで実行委員会を編成して、これまで声にしたことがなかった自分の思いを質問文にしたアンケートを作りました。実行委員のメンバーが「私はこう思うけど、あなたはどう思う?」って、皆さんと話し合いたいトークセッションです。

アドボケーター：渡邊 寛さん(認定NPO法人彩の子ネットワーク)

子どもにイライラをぶつけない!

パートナーとも、子どもとも、フラットな関係で生きたい

暴力を生み出さない社会に向けて 一性加害者の更生過程から考える

講演&トークセッション Zoom

9日(土) 13:00~15:00

定員 50名

講師：齊藤章佳氏

大船榎本クリニック精神保健福祉部長



10日(日) 13:30~15:00 Zoom

シングルマザーズサロン 「ほっと♡ふーっと」

※Zoom参加が難しい場合は、お問合せ下さい。

9日(土) 15:30~16:00 Zoom

子どもの相棒 「クワニズドル」

・サンドアートでご紹介
・クワニズドルと埼玉クワニズクラブ



3月9日(土)~ 動画配信

2024年の浜通り

— 東日本大震災から13年 埼玉とも歩む会



9日(土) 11:00~11:30 Zoom

人形劇 カスパーシアター 「おはようアロッシュくん」の巻

カスパーくんのおはなしも見られるよ! YouTubeで「カスパーシアター」を検索!



9日(土) 10:30~10日(日) 14:00 Zoom

ユボコの将棋対局室 主催

対戦者 求む!



能登へ届け!

被災地応援トイレプロジェクト レポート

— 子どもたちに伝えたい、トイレのお話 —

3月9日(土)~ 動画配信



発掘! 未来のパラ・アーティスト! 動画配信

「パラ・ミュージアム in OMIYA」 パーチャル美術館

2022年、大宮シティロータリークラブ創立25周年事業として開催された、「パラ・ミュージアム in OMIYA」が、バーチャル美術館に!

QRコードを読み込んで、バーチャル美術館へGO!

10日(日) 10:30~12:00

春の植物・昆虫の観察会

けんかつ近くの農道などを歩いて、植物や昆虫を観察します。

(事前予約：親子20名)

※当日は、けんかつ1階の受付横に、のびのび立てて待っています!

雨天の場合は、チョウの標本観察などができます。



「ユニセフとえがおのひみつ」

地球と子どもたちを守るために何が出来るのか、みんなで一緒に考えよう

動画配信

2月24日(土)~3月10日(日)



9日(土) 10:00~12:00 Zoom

カラーセラピー体験

1人で、親子で、夫婦で...

今の自分と向き合ってみませんか

※セッションは1期20分です。高学年からは、お子さんだけでも参加できます。



2024年3月9日(土)・10日(日) 10:00~16:00

オンライン開催 Zoomプログラムは事前予約が必要です

会場：埼玉県県民活動総合センター(伊奈町) 他各所から配信

主催：こども☆夢☆未来フェスティバル2024実行委員会 認定NPO法人彩の子ネットワーク

後援：(公財)いきいき埼玉 埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県社会福祉協議会 さいたま市社会福祉事業団 NHKさいたま放送局 テレ玉 埼玉新聞社 読売新聞さいたま支局 朝日新聞さいたま総局 毎日新聞さいたま支局 産経新聞さいたま総局 東京新聞さいたま支局 サンケイリビング新聞社埼玉オフィス

協賛：毎日興業(株) 武蔵野銀行 聖学院大学 大宮自動車(有) (株)サイサン埼玉支店 望月印刷(絆アベニュー) 税理士法人山田会計

【問い合わせ】認定NPO法人彩の子ネットワーク 〒362-0014 埼玉県上尾市本町2-13-8 根貝戸園地1階 TEL: 048-770-5272 FAX: 048-770-5270 E-mail: office@sainoko.net HP: http://www.sainoko.net/



3月10日(日) 10:00 ~ 12:00 トークセッション Zoom 定員50名

“たいへん!”

“おもしろい”

子育ては想定外にあふれてる!

—母親発「子育てたいへん」アンケートから—

子育てが始まって出会ういろんな“想定外な出来事”、“こんなはずではなかった!”と思うこと・・・
実行委員の母親たちが「私はこう思うけど、あなたはどう思う?」って、皆さんと話したくて開くトークセッションです。
アドボケーター: 渡邊寛さん(認定NPO法人彩の子ネットワーク)

《アンケートからの質問例》

- 子どもと外出したり、子どもを遊ばせているとき、なにかにつけて、「すみません」と言っている私だ
- 子どもと一緒にバスや電車に乗る時は、ビクビクしながら、グズらないよう祈っている
- 母親が自分の人生を、あきらめずに歩いていた方が子どもは嬉しい
- パートナーの機嫌を悪くしないよう、言いたいことを飲み込んでしまう
- 子どもを預けたいと思うのは、子どもの命も自分の命も、どちらも大切にしたいからだ

なんで謝っちゃうんだろう
4歳の子の母



子どもがいても、やりがいのある仕事をしたい!!
3歳・2歳の子の母



赤ちゃんは“減点法”では生きていけない!!
(いつも得意気です)

寝返り。真様のままスッポ! ども得意気...



うしろに運んであげて... 得意気!



言えなくなっちゃう自分がイヤ
小学生・4歳・2歳の子の母



本当は、楽しく出かけたくな...
2歳・0歳の子の母



「子育て」って、「母親」って、こんなだよな・・・。それで終わりじゃ、子どもたちも私たちも嬉しく生きられない。こう考えてしまうのは“自分のせい”で終わらせず、皆と一緒に話して考えて、嬉しくやっていける道を開いていこう!

3月9日(土) 13:00 ~ 15:00 講演&トークセッション Zoom 定員50名

子どもにイライラをぶつけない!

パートナーとも、子どもとも、フラットな関係で生きたい

暴力を生み出さない社会に向けて —性加害者の更生過程から考える

講師: 齊藤章佳 氏
大船榎本クリニック精神保健福祉部長



性加害問題の報道で、男の子も被害者になりうることを知り、親として自分の子が被害者にも加害者にもならないようにと願う。親子間や夫婦間での暴力事件の報道も多く、ともすれば、私たちの生活の中でも、きつい関係になってしまうことも・・・
このプログラムでは、DV やアルコール依存症、性加害の問題を抱える人の更生プログラムに携わる齊藤章佳さんの話を聴くことから考えます。加害者は特殊な人ではなく普通の人。加害者にどのような背景があるのかを知ることから、男性の生きづらさを理解したり、暴力につながりやすい、社会全体を覆っている価値観を確認したりします。
そして、更生過程の話から、人が立ち直っていくには、どのような関わりが必要かを知り、だれとも暴力によらない、一方的でない関係を作っていくには個人も社会もどうあったらいいかを考えます。

<講師プロフィール>

1979年滋賀県生まれ。大卒後、アジア最大規模といわれる依存症施設である榎本クリニックにソーシャルワーカーとして勤務。約20年に渡り、アルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・児童虐待・DV・クレプトマニアなど様々なアディクション問題に携わる。専門は加害者臨床で、現在まで2500名以上の性犯罪者の治療に関り、性犯罪加害者の家族支援も含めた包括的な地域トリアートメントに関する実践・研究・啓発活動に取り組んでいる。

<著書>

「男が痴漢になる理由」 イースト・プレス、2017
「小児性愛という病—それは、愛ではない〜」 ブックマン社、2019
「男尊女卑依存症社会」 亜紀書房、2023
「子どもへの性加害—性的グルーミングとは何か」 幻冬舎新書、2023
「つながりを、取り戻す。」 ブックマン社、2023(共著) 他多数

3月9日(土)、10日(日) Zoomイベントと、動画配信イベントへの参加方法

こども☆夢☆未来フェスティバルホームページ内、各イベント紹介より、予約サイトへアクセスして、お申し込みください。(フェスティバルホームページ: <https://www.yumemirai-fes.net/>)

夢未来ホームページ
予約はこちら!

